

下野谷遺跡から見る風景

縄文時代の人々と竪穴住居の生活

The Scenery from
SHITANOYA site
People of the Jomon period and
their life in pit dwellings



2023

2024

12・12 火 ▶▶▶ 5・26 日

- 時間 / 午前 9:00 ~ 午後 4:30 入場無料
- 休館日 / 月曜日 (休日の場合は翌日)、12月28日~1月3日

本庄早稲田の杜ミュージアム

早稲田大学展示室 本庄キャンパス
早稲田リサーチパーク・コミュニケーションセンター
(早稲田大学93号館)

- 主催 / 早稲田大学文化企画課考古資料館
- 共催 / 西東京市教育委員会
- 協力 / 早稲田大学公認サークル
アニメーション研究会、絵画会



絵画会 西本直央

◆ お問い合わせ ☎ 0495-71-6878 ✉ hwmm@city.honjo.lg.jp 🌐 <https://www.hwmm.jp/>
◆ 早稲田大学考古資料館 ☎ 0495-24-1081 ✉ wasedakouko@list.waseda.jp 🌐 <https://www.waseda.jp/culture>
本展覧会は、寄付者の皆様から「早稲田文化募金」を通じご支援を受けています。
🌐 https://kifu.waseda.jp/contribution/w_culture



WASEDA University



絵画会 西本 直央



アニメーション研究会 尾張 洋亮

西東京市の国指定史跡下野谷遺跡は、南関東で最大規模を誇る縄文時代中期の集落で、発掘開始から50年を迎えます。早稲田大学は、下野谷遺跡縄文時代編の報告書の刊行を契機に、その成果と資料を公開します。

縄文時代の人々は、海水準の変化を伴う大きな環境変動の中で、狩猟・漁撈・採集により、自然と共生し、持続可能な社会を約1万年以上の長きにわたり営みました。

縄文時代の人々と暮らしがどのようなものであったか、「住」をテーマに、早稲田大学公認サークル、アニメーション研究会と絵画会の協力を得て、縄文人の生活を分かりやすく伝えます。



お問い合わせ 本庄早稲田の杜ミュージアム

〒367-0035 埼玉県本庄市西富田1011

TEL: 0495-71-6878

Website <https://www.hwmm.jp> E-mail hwmm@city.honjo.lg.jp

アクセス

- ◆ JR 上越・北陸新幹線 本庄早稲田駅より徒歩約3分
- ◆ JR 高崎線 本庄駅南口 から はにぼんシャトル (所要時間13分)
「本庄早稲田駅北口」下車徒歩5分 または 本庄南口からタクシー10分
- ◆ 車 関越自動車道 本庄児玉ICから5分 無料駐車場あり

